

TOPICS

学校現場におけるマスク着用について »



これまで、学校現場においては、比較的厳しいコロナウィルス感染症対策が行われてきたと思われます。現在、文科省は「場面に応じた適切なマスクの着脱」を要請しており、体育の授業や外遊び、屋外での教育活動などにおけるマスク着用の必要はないとの指針を示していますが、一部の学校では、これらの指針に沿わない指導が行われているようにも感じます。この度、文科省から、適切な感染対策をとれば給食の際の「会話は可能」とする通知がありました。それを受け、千葉市教育委員会より本年11月30日に、自席で同じ方向を向いて食べる場合、大声でなければ会話しながらの食事も可能とすると、市立学校166校に通知しました。この文科省の動きは、子供たちの精神的負担を減らしてあげるための処置であると考えます。

また、文科省の発表によると、日本全体の小中学生の不登校の生徒の数は、コロナ以前の2018年とコロナ禍の2019年以降を比較すると約8万人も増加しております。

💡 意見・要望

様々な理由でマスクを外したくても、周りの目を気にして外すことができず、ストレスを抱えている児童が見受けられ、過度な感染症対策が子供たちの心に負担をかけていることも考えられます。教育現場ではコミュニケーション能力を育てることも重要です。過剰な感染症対策が不登校を助長していないのかも精査していただき、子供たちが学校生活を豊かに明るく楽しく過ごせるように、心の成長に負担をなるべくかけない形での感染対策に緩和していくことを強く要望いたします。

Q1 コロナ前から現在までの、本市における不登校の児童生徒数の推移について。

A1 平成30年度1,135人、令和元年度1,236人、2年度1,086人、3年度1,290人となっており、増加傾向にある。

Q2 コロナにより学校生活における様々な不安を感じている子供たちの心のケアはどのように行っているのか。

A2 担任やスクールカウンセラーなどが寄り添い、積極的に心のケアに関わっている。

Q3 マスクをできない、したくない児童生徒がいじめの対象になるのではと心配する保護者もいるが、何か対策を行っているのか。

A3 文科省の通知により、本人の意に反してマスク着用を無理強いしないよう、また、活動場所や場面に応じたメリハリのある着脱を各校に周知し、マスクは強制ではない、できない人もいるなど、適宜指導を行っている。

Q4 マスク着用を含め、今後、コロナ禍で実施している学校生活での制限についてはある程度緩和する必要性があると認識しているが、どのように考えているのか。

A4 十分な感染症対策を講じた上で、外部から人を招いての教育活動において人数制限の解除をしたり、給食時の大声ではない会話を可としたりするなど、学校行事等の実施にあたり可能な限りの制限緩和等を施した取り組みを学校に周知している。

TOPICS

幕張豊砂駅の新自由通路について »

Q 幕張豊砂駅の南北を結ぶ自由通路は、平成30年1月の幕張新都市心拡大地区新駅設置協議会で「将来の課題」とされ、駅舎と同時期の整備が見送られてきたが、自由通路設置以外で幕張西地区や浜田地区の新駅への交通の利便性を向上させる対策はあるのか。

A 駅前広場の整備により、バスの発着可能な新たな交通結節点が形成されるため、幕張地域全体の円滑なアクセス確保のためのバス路線について、バス事業者と連携して検討を進めたい。



💡 意見・要望

避難経路の確保、災害に強い街づくりという側面からも、やはり自由通路の設置は重要な問題だと考えます。千葉市民の税金も投入されて建設されている駅なので、新駅の開業で最もメリットを得るイオンモール幕張が中心となってこの自由通路の設置を推進して頂けることを強く求めます。また、当該地区の方々より、交通の便が悪いとのご意見も多数頂きますので、バスの増便や経路の見直し、バス停の増設なども要望いたします。



市政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

すみ隆仁 事務所

すみ隆仁 🔍 検索

〒261-0001 千葉市美浜区幸町1-2-2 桑田ビル3A ☎ 043-246-5066 📠 043-262-9930

✉ sumitakahitokouenkai@gmail.com 🌐 https://sumitakahitokouenkai.com/

ホームページ

Twitter

YouTube

